

ライフスタイルプランナー資格者アンケートご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より輸入住宅産業協議会の事業につきましては、格別のご理解とご協力を賜り深く感謝いたします。

今般、輸入住宅産業協議会では、標記アンケート調査を実施するはこびとなりましたので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

*** 本調査は、1998年度より実施してまいりましたLSP資格制度の登録者が5000名を超え、LSP資格制度を、世に知らしめずことを目的としてLSP資格者にアンケート調査するものです。**

アンケートの集計結果については、IHIOホームページ (www.ihio.or.jp) により2008年2月に公表させていただきます予定です。なお、アンケートのうち個別データを公表することは一切ありません。

つきましてはご多忙中誠に恐縮ですが、以下の記入にあたってをご確認の上、別添アンケートにご記入いただき、平成19年12月21日(金)までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

敬具

○アンケート記入にあたって

【LSP資格とは】

ライフスタイルをはじめとする住宅に関する基本的かつ総合的な知識を持ってエンドユーザーと共に私たちの生活を考え提案できる人に与える資格である。

日本は諸外国から衣食住の三要素のうち「住」の発展が著しく遅れているといわれている。日本における住環境は、土地が狭小であることにも起因するが、住宅を提供する側とそこに住まうユーザー側の双方に様々な責任がある。住宅に係わる機会をとらえ、双方の間でライフスタイルについて考えるその橋渡しをするのがこの資格者の役割であり使命である。

時代は、社会的経済基盤と社会的生産基盤（ハード：物財）インフラストラクチャー整備から生活の仕方（暮らし方）、運営の仕方、動かし方（ソフト：知財）へ、その時LSP資格者は・・・

本件に関する問い合わせ先

輸入住宅産業協議会事務局 担当：橋本 道明

TEL:03-3980-7311 FAX:03-3980-7312

2. LSP 資格制度の活動について

(問 3) LSP 資格制度の活動として全国各地に LSP 研究会(〇〇支部)活動がありますが、この件について下表にご意見を記入してください。(貴方が係わったことについてのみ回答願います)。また係れなかった理由を以下からお選びください。

		LSP記載欄	
IHIO活動の参加 LSP研究会の活動		所属支部 (札幌・仙台・東京・名古屋・関西・() 支部)	
全国活動		参加の有無	ご意見※
から地域 活動へ	IHOY(インポートハウスデザインコンペ)参加*	有・無	
	IHOYやLSP主催イベント・セミナー参加**	有・無	
	メルマガ情報の発信・受信参加***	有・無	
	地域定例会議参加****	有・無	

※：係ってどう思ったか？こうして欲しい等のご意見を簡潔に記載してください。

*：2001年よりLSPが起案・開始した輸入住宅デザインコンペ

**：LSP資格者の研鑽のためのイベント、セミナー、勉強会

***：LSP研究会本部が発行するメルマガ「ライフスタイルプランナーニュース」

****：地域活動のための定例会

<活動に係れなかった理由>

1. あること・やっていることを知らなかった。
2. 自分に関係ないと思った。(興味なし)
3. 参加する時間もお金も無い。
4. 自分にとってインセンティブが無いこと。
5. その他 ()

(問 4) 貴方の LSP 資格は現在役に立っていますか？

1. 大変役に立っている
2. まあまあ役に立っている
3. どちらかというと役に立っている
4. 思ったより役に立っていない
5. 全く役に立っていない
6. その他 ()

(問 5) 貴方の地域の LSP 研究会支部独自で LSP 資格を活用できるセミナーや勉強会を開催して欲しいと思いますか?

1. 是非行って欲しい (毎回参加したい)
2. 都合がつけば参加したい。
3. 参加する意味 (興味) が無い。
4. その他 ()

(問 6) 前問で 1, 2 と回答された方にお聞きします。
参加できる曜日と時間帯を教えてください

曜日 : (月、火、水、木、金、土、日。)
時間帯 (: ~ :)

(問 7) 貴方は地域 LSP 研究会支部活動を活発化し、また LSP 資格を仕事に活かしたいと思いますか?

1. 思う
2. 思わない
3. その他 ()

(問 8) 2007 年 11 月現在、LSP 資格登録者は 5000 名を超えています。IHIO はこれらの方々と何かしらの方法でコミュニケーションを取り、仕事に活かせる資格制度にしたいと考えております。また、比較的強い分野として海外機関とのコラボ企画があります。これらの LSP 資格制度の方針について何かご意見、ご希望などありましたらお聞かせ下さい。



3. LSP 資格制度のあるべき姿について

21 世紀、混沌たる社会状況において、雇用スタイルも変わりつつある現在は、まさしく「個の時代」です。だからこそ、企業人として活動するだけでなく、たとえ会社から離れても自立できることが必要であり、そうしたいと思っている人たちも支援していきます。IHIO の LSP 資格制度は、本当の豊かさを実現させる資格なのです。

(問 9) 貴方の行動や価値観また感じ方・考え方についてお聞きします。

1. それが「本当に自分のありたいことか」問い直すことがある。
2. 「本当に求める自分らしいことか」問い直すことがある。
3. 社会生活の中で知らぬ間に身につけているもので行動する。
4. 全て成り行きで行動する。
5. その他 ()

(問 10) 貴方は、自立*したいと思いますか?

* : 自立とは、依存・受身から脱し、主体的に自分の足で立つこと。

1. 思う
2. 思わない
3. その他 ()

(問 11) 前問で 1 と答えた方にお聞きします。

自立を支援するための LSP 資格のあるべき姿とはどのようなものか、何かご意見、ご希望などありましたらお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。

*いただいたアンケートの個人情報は、アンケート集計報告のみに使用し、個別情報が洩れることのない様、厳重に取り扱いをいたします。ご回答は、郵送、FAX、E-メールいずれでも結構です。

アンケート送付先

郵送：〒170-0013 豊島区東池袋 3-1-3 ワールドインポートマートビル 6 F

輸入住宅産業協議会 ライフスタイル委員会 宛

FAX：03-3980-7312、 E-メール：mail@ihio.or.jp、IHIOライフスタイル委員会宛

アンケート締切日

2007年11月30日(金)